

水土里レポート

投稿月日	令和3年11月22日(月)
タイトル	令和3年度上半期実績報告について
水土里レポーター名	小野寺 孝一(北海道当麻町)

多面的機能支払交付金当麻中央西区活動組織(認定農用地面積745ha:代表小林壽男)では当麻町で毎年開催している「当麻町生涯学習フェスティバル(来訪者約6千名)」にて広報活動を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のためフェスティバルが中止で、広報活動が出来なくなり、組織構成戸数(186戸)・関係機関等に役員が次の資料を配布した。

※令和3年度は関係機関に法人7行政区、団体1があり、令和4年度新たに2行政区が加入予定である。



資料の内容

- ① 農地維持活動：施設の点検、活動計画の策定、水路の浚渫、農地の草刈り(2回)、水路・農道の草刈、農道砂利補充、運営研修
- ② 資源向上活動：機能診断、ゴミ拾い、植栽、水路の補修、水路の目地詰め、地域検討会、活動組織会議
- ③ 多面的増進を図る活動：田んぼダム、鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化(アライグマ駆除)